

真心を育むしゅうそう大地から

JA
だより

しゅうそう

2024

2月 新年号

Vol.693



特集1 年頭のご挨拶

盛りだくさんな1年で
ありますように!

特集2 たつ年生まれの
みなさん
集まれ~!

もくじ

2 特集1 年頭のご挨拶

4 特集2 たつ年生まれのみなさん集まれ~!

6 収穫祭

7 しゅうそうのマンスリーニュース

8 2月の栽培管理

10 いよいよ開店します!
東部支所・南部支所 新店舗オープンのお知らせ

11 周ちゃん広場情報局

12 キラリ女性部活動
「レンコンと小松菜のレシピ」他

14 ハートtoハート
「住人十色・お便りありがとう」

15 JA俳壇・クロスワード

16 おしらせ



JA 周桑
ホームページ

JA 周桑
Instagram



JA 周桑
X(旧ツイッター)

年頭のご挨拶

令和六年



代表理事組合長

山内 謙治

新年あけましておめでとうございます。旧年中はJ A事業全般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和六年の年頭にあたり、組合員ならびにご家族の皆様にご挨拶を申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症拡大が落ち着きを見せたものの、ロシアのウクライナ侵攻に加え、中東情勢の緊迫化に伴

う世界的な物価高が続いており、非常に不安定な状況が続いております。日本においても、円安が物価高に拍車をかけ、農業生産の基礎となる肥料価格をはじめとする資材価格の高止まりにより、農業経営の継続が懸念されている状況となっております。

そのような中、令和五年度は、「営農振興」、「地域・組合員のくらしを支える」、「経営基盤の強化」を重点課題とした第七次中期三ヶ年計画を土台に、本支所再編および営農経済事業改革の二点を柱に改革に取り組んでおります。

今後、J A事業並びに農業経営を取り巻く環境において厳しい状況が続くことが見込まれますが、組合員・利用者・地域にとって必要不可欠な組織として総合事業を継続していくため、営農経済事業の収支改善に向けた具体的な取り組みと、本・支所再編による経営基盤の強化を図るとともに、J A本来の目的である地域の営農振興に継

続して取り組むことが重要だと考えております。

令和六年は、東部支所および南部支所の新設をはじめ、本・支所再編が本格的に始まります。引き続き、安定した農業経営の実現に向けた営農振興に取り組みと同時に、地域・組合員のくらしを支えるため、経営理念である「〜全ての事業は、地域のために〜J A周桑は地域を満足させます!」のもと、組合員・利用者との信頼関係を構築し、地域に必要なとされ続けるJ A周桑をめざします。また、内部統制の充実・コンプライアンスの徹底により内部管理態勢の強化を図り、役職員が一丸となって事業に取り組んで参ります。

結びになります。本年もより一層のご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝ご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和六年 元旦

賀正

代表理事組合長	山内 謙治
代表理事専務	檜垣 純二
常務理事	近藤 信也
筆頭理事	渡部 靖
理 事	一色 雅典
山内	修身
曾我	一夫
廣田	光俊
北須賀	孝子
藤田	幹雄
真鍋	美鈴
瓜守	慎吾
行元	正治
山内	肇
一色	和久
佐伯	春吉
代表 監事	眞鍋 春吉
常勤 監事	瀬川 善晴
越智	忠美
桑原	茂樹
石原	正夫
参 事	長谷部 光俊
職員	一同

※都合により、理事1名、監事1名については掲載を控えています。



女性部
部長
岡田 安美

新年明けましておめでとうございます。昨年は、新型コロナウイルスも第5類になって行動の制限も緩和され、皆様のご協力で女性部らしい活動を幅広く行うことができました。ありがとうございます。暗いニュースが飛び交う昨今ではありませんが、私たちの住む、この周桑を明るく照らす女性部として今年も頑張つて参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。本年が皆様にとって、幸せな良い年でありますように。



農業振興協議会
会長
高橋 正

謹んで新年のお喜びを申し上げます。昨年は3年間に渡って猛威を振るっていた新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せ、各組織においても、研修やイベントなどの活動を活発に再開できる年となりました。本年につきましても、地域のつながりを広げていくとともに、関係機関等と連携して農政への要望を行い、地域の課題解決や農業振興に取り組んで参りますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



周ちやん広場
運営協議会
会長
山内 政志

新年明けましておめでとうございます。旧年中は直販所「周ちやん広場」をご利用いただきありがとうございました。おかげさまで、店舗売上げも前年を上回る成績を維持しております。地域環境の変化により、農産物栽培の難しさ、生産者の高齢化問題など、非常に厳しい状況が続いておりますが、お客様が満足する商品をお求めいただける限り、出荷者として体調に気を付けて、これからも高品質な農産物を出荷して参りますので、今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。



青年部
部長
日野 陽平

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。旧年中は、青年部活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございました。昨年も、農業情勢は厳しい状況が続いておりましたが、その中で、我々青年部は、マルシェへの屋台出店、4JA合同研修、食育活動、青年の主張中国・四国大会への参加など、活発な活動を盟友と協力して行い、交流を深めました。本年も、精力的に盟友との相互研鑽や地域貢献に繋がる活動を行って参りますので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。



米友連絡協議会
会長
徳永 幸樹

謹んで新春のお祝いを申し上げます。昨年は、全国的な異常気象による品質の低下が見られましたが、高温耐性品種は、等級、収量ともに良い結果となりました。裸麦や小麦においても収穫時期の天候に恵まれ、無事収穫を行うことができました。本年につきましても、安心して米麦の生産を行えるよう、販売価格の安定と収量及び品質向上に取り組み、安全、安心な米麦を食卓にお届けできるよう、より一層努めて参ります。今後とも、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



野菜連絡協議会
会長
西川 哲太

謹んで新春のお祝いを申し上げます。旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。安全・安心な野菜を一生懸命生産して消費者の皆様へ届け、販売額を一昨年に比べ約1割増やすことができました。産地を維持していくため、生産者の皆様には、栽培を続けてより一層野菜の生産に力を入れていただくとともに、野菜栽培者が増えるよう期待しています。組合員の皆様には、野菜栽培がしやすい環境になりますよう、ご協力をお願い申し上げます。



畜産部会
部会長
藤原 正勝

新年あけましておめでとうございます。旧年中は「伊予牛 絹の味」に格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。畜産事業は飼料価格の高騰、高止まりによる経費圧迫や販売不振など、かつてない状況に直面しています。この状況を何とか乗り切る為、畜産農家一丸となり日々精進しております。これからも美味しいお肉を皆様の食卓にお届けできるよう心掛けて参ります。今後とも「伊予牛 絹の味」の更なるご愛顧をお願い申し上げます。



果樹連絡協議会
会長
宇佐美好正

謹賀新年 果樹産業を取り巻く環境は、果実の消費量の減少や輸入果実の増加、卸売価格の低迷、担い手の減少、高齢化による栽培面積の減少、廃園の増加、生産資材の高騰など、多くの課題を抱えています。それに加え、異常気象による収量の減少などの課題も抱えております。以上の観点から、われわれ生産者は、経営を繋ぐため営農部と連携を取り合い、市場の方々と消費者の意見を聞きながら、周桑ブランドの更なる発展に取り組み、最大限の努力をして参ります。今後ともご協力をお願いいたします。

みなさん集まれ〜!

特集2



2024年が
スタートしました!
たつ年生まれの
みなさんを
ご紹介します!

目指せ四国大会出場!!

中川



佐伯 琉生さん 平成24年生
柳瀬 颯太さん 平成24年生

佐伯 留伽さん 平成24年生
石丸 大師さん 平成24年生
黒瀬 空埜さん 平成24年生

庄内



黒川 蓮さん 平成24年生
村上 茜音さん 平成24年生

村上 大珠さん 平成24年生
四之宮 葵汰さん 平成24年生

みんなで仲良くソフト
ボールの練習、頑張る
ぞ!

周布

サッカー、習字、スイミング、
全力で頑張ります!! 今年
も1年明るく元気に笑顔で
過ごします♡



中路 風葵さん
平成24年生

三芳

足腰を鍛えつつ、
週1回のグラウン
ド・ゴルフを楽し
んでいます!



直野 克美さん 昭和15年生
武田 辰恵さん 昭和15年生

楠河

空手で無敵に
なりたい!!



芥川 團さん
平成24年生

吉井

来年中学生になる
ので、バスケット
ボール部に入って部
活を頑張ります!



丹下 雄心さん
平成24年生

多賀

ラジオ体操を続け、身体の
健康と元気を頂き、今、今
の時間を大切にして、有意
義な一日一日を過ごしてい
きたいと思います。



一色 和成さん
昭和27年生

あけまして
おめでとう!

たっ年生まれの

丹原 佐伯 和美さん
昭和27年生



きのえたつ
「甲辰」令和6年は
これまでの努力が実り、さらに成長する年
になりますように!!

あやの
彩愛ちゃん(2)

田野

双子!



習字とピアノを頑
張りたいです!

修学旅行で友達と
楽しい思い出を作
りたいです!

みのり
黒川 穂さん
平成24年生

のぼる
黒川 暢さん
平成24年生

石根

あんり
首藤 杏梨さん
平成24年生



春から6年生になる
ので、高学年と
してお手本になる
ようにしっかりと
していきたいです!

小松

今年是一年男、節目の年。断
捨離をしてスッキリさせたい
です。家庭菜園で作ってい
る野菜を会社や近所の皆さ
んに喜んでもらいたいです。



やすゆき
河瀬 泰幸さん 昭和27年生

国安

今年も元気に、周ちゃん広場
に安全・安心の新鮮なお野菜
を出荷できるように頑張りたい
です。出荷者の皆さんにい
つも元気をもらっています!



杉野 カヅヨさん
昭和15年生

吉岡

小学生以来、人生2度目
の石鎚登山に友人達と
チャレンジするぞー!!



あつし
大澤 篤志さん
昭和51年生



徳田

今年は6年生。ソフト
ボールの新チームで頑
張ります! 試合でいっ
ぱいホームランを打ち
たいです!!



やまと
高橋 和さん
平成24年生

壬生川

今年84歳、当たり年7回目
です。今年も百歳体操や週
に1度の友人とのカラオケを
楽しんでストレス解消を図り、
様々な活動を通して交流を深
め、健康を第一に過ごします。



まもる
中路 守さん 昭和15年生

たくさんの
皆様のご来場
ありがとうございました!



周ちゃん 広場 収穫祭

12月2日、3日の2日間、1年間の農産物の実りと、利用者の皆様への感謝の気持ちを込めて、農振協青年部、女性部、専門部会などの組織が協力し“収穫祭”を開催しました!

大当たり~!



青年部

周桑の農産物やJA周桑の利用券などが当たるガラポンは大盛り上がり!

女性部

周ちゃん広場オリジナルの里芋あんあん、あんぼ柿も大人気!



ひめの凧の炊き込みご飯400食はあっという間に完売!

安いよ
安いよ~!



青年部の皆さん

農振協 ・専門部会

詰め放題コーナーは大盛況!

詰めるぞ
詰めるぞ~!



くるみ



みかん



女性部の皆さん



おすすめの「ひめの凧」をたくさんの人に食べてらおうと試食販売でPR! 新米は特に美味しい!



はだか麦を使用した食パン。ほんのり甘くてしっとり美味しい!

贈答用としても人気。甘くて柔らかいのが特徴の横野柿の試食販売。今が旬!



しし座
7/23~8/22

【全体運】予想外の中に今後の糧につながるそう。様子を見て。人と一緒に行動するのが開運の秘訣(ひけつ) 【健康運】疲れが残りにやすいので無理は駄目。食もバランス良く 【幸運の食べ物】キウイフルーツ



JAや地域の話題がいっぱい!

しゅうそうのマンスリーニュース!

年金友の会 ゴルフで交流!

11月27日、年金友の会は、今治カントリー倶楽部で第14回 JA周桑年金友の会ゴルフ大会を開催しました。JAで年金を受け取っている方や年金予約者が対象で、健康の増進と会員同士の親睦を深めることを目的に行っています。管内のゴルフ愛好家ら52人が参加。スポーツの秋を満喫しながら白熱したプレーが繰り広げられ、壬生川支部の一色佳和さんが見事優勝に輝きました。

参加者のみなさん



自転車交通安全教室

12月7日、JA周桑、JA共済連愛媛、西条西警察署が連携し、地元の高校生に自転車の安全運転を呼びかけようと丹原高等学校のグラウンドで自転車交通安全教室を開催しました。スタントマンが自転車の2人乗りや携帯電話を使用しながらの運転など、交通ルールに違反した乗り方を実演し、事故の恐ろしさを伝えました。参加した生徒は「迫力のあるスタントで事故の恐ろしさを知ることができた」「しっかりと周りを見て交通ルールを守りたい」と話しました。

事故の恐ろしさを実演するスタントマン



秋の味覚を収穫 サトイモ掘り

周桑管内の小学校で、地元農家のサポートのもと、サトイモの収穫に挑戦。見事に実ったサトイモを手際よく収穫

しました。次々と出てくるサトイモにびっくり!土と触れ合いながら貴重な体験をすることができました。

11/27 丹原小学校 3年生



(農)久妙寺生産組合の協力のもと、たくさんのサトイモを収穫しました。「芋炊きにして食べるのが楽しみ!」とお土産に持ち帰りました。

11/28 吉岡小学校 4年生



地元農家の協力のもと、サトイモの収穫に挑戦!袋詰め作業も体験しました。

地域のママたちが交流! 「手ごね石鹸作り」

12月11日、JAこども倶楽部の会員を対象に、「ハーブが香る手ごね石鹸作り」を開催しました。松山市の「ジュメルフルール」楠岡しおりさんを講師に迎え、やさしく香るハーブを使った石鹸作りに挑戦。約20人が参加し、子育てを忘れておしゃべりを楽しみながら交流を深めました。参加者からは「こねるだけで簡単にできてかわいい!」と大好評でした。

石鹸作りを楽しむ参加者のみなさん



さいじょう級のさいじょうマルシェ 青年部屋台大盛況!

12月17日、西条市のトリム公園で、地元高校生が企画した「さいじょう級のさいじょうマルシェ」が開催されました。地元のキッチンカーや雑貨店などが集まり、JA周桑青年部屋台では周桑産の新鮮な農産物や「里芋あんあん」「あんぼ柿」などを販売。来店客は「周ちゃん広場の野菜が買えてうれしい」などと大盛況。青年部の日野陽平部長は「地元の高校生が考えて企画したイベントに協力できてよかった。今後も積極的に活動し、周桑産の農産物をPRしていきたい」と話しました。

賑わう青年部屋台



安定出荷に向け意思統一! 冬春キュウリ出荷協議会

12月6日、JA周桑冬春胡瓜部会は出荷協議会を開きました。部会員や市場関係者ら約20人が参加し令和5年～6年産の生産販売方針や出荷計画について協議し、意見交換をしました。生産面では、栽培講習会を積極的に開催し、反収量向上と高品質生産による所得向上を図ります。販売面では、企画販売の充実と契約単価の見直しを行うとともに、関係機関と連携したメディア発信や営業活動を実施し、周桑産の更なる定着を図り、産地維持拡大に努めて参ります。

出荷協議会の様子



ブロッコリー



園芸生産指導課 池田 将哉

- ①**収穫** (1月～2月) 10時～16時の間は収穫しない。
(3月～4月) 10時～17時の間は収穫しない。
※時間厳守のこと。
収穫適期を逃すと品質低下を招く。また効率よく収穫するため、収穫可能なものを確認(目印)しておく。Lサイズを中心に収穫し、株ごとの状態や気象条件により品質低下が予想される場合は、Mサイズの収穫も行う。また、収穫した花蕾は丁寧に取り扱い、速やかに鮮度保持袋を使用し、箱詰めを行う。
雨天や凍結状態で収穫した場合には、しっかり水切りを行い、箱詰めを行う。
- ②**病害虫防除** 薬剤は収穫までの期間に注意し、選定する。

白ネギ



- ①**収穫** 軟白部30cmを基準として仕上がったら、畦の片側を鋤等で崩して丁寧に掘り上げる。掘り取ったネギに付いている土が白くなるくらい陰干ししてから皮はぎをすると、光沢良く仕上がる。

一才蚕豆



- ①**支柱立て** 側枝が伸びてきたら、中央へ日光が入るよう側枝を両側に広げ、テープで止める。支柱のところまでは、側枝を地面に這わせる。2月上旬～下旬、株浮き防止のため、再度真砂土を入れる。
- ②**除欠・灌水・追肥** 分枝数が多くなると、日照不足になり結莢率が悪くなるので、1月下旬～2月中旬に栽植密度、生育状況を見て5～6本に除欠する。一般に、早く分枝した大莖ほど結莢率が良く、大莖で増収になる。
- ③**排水対策** 生育期の滞水は、根に負担がかかり立ち枯れの原因となるので排水対策を十分に行う。
アブラムシ(モザイク病)の防除
エルサン乳剤…1,000倍
スミチオン乳剤…1,000倍
どちらかを100～300ℓ/10㎡

イチゴ



園芸生産指導課 日野 明菜

- ①**摘葉と温度管理** 黄化葉や病害葉、収穫後の果梗を取り除く。温度管理は日中25～28℃、最低7℃を目標に管理する。
- ②**雪害対策** ハウス補強のため、単棟、連棟ともに屋根を支える中柱を5m程度の間隔で取り付けておくこと安全。
- ③**母株管理** 早出し栽培用は本数を確保しにくいいため、2月下旬頃にトンネル被覆し、ランナー発生を促す。母株が不足の場合は、3月下旬頃に親株を植え付ける。

菊



- ①**母株管理** 良質の母株を選定した後、露地で管理し、低温に遭遇させた方が本圃での生育、開花が好結果である。そして、排水の良い肥沃な所に植える。母株期間の長い場合には、一度挿し芽を行い、母株を若い株にして管理する。定期的な薬剤防除に努める。
ペンコゼブ800倍+ダコニール1000 1,000倍

アスパラガス



園芸生産指導課 向井 敏正

- ①**収穫** 温度の低い時間帯に27cmを目安に収穫し、土の付着に注意する。
- ②**灌水管理** 保温開始前はハウス内全体を湿らせることが大変重要なので、圃場ごとの土壌条件に応じ3～4回しっかり行う。
保温期間中は水分状態をみて、不十分であればできるだけ地温を下げないように晴天時の午前中に軽く灌水する。
- ③**温度管理** 保温期間中、萌芽がある程度揃ってきたら35℃以内を目安に管理し、外気を一齐に入れないように注意する。(同時に、天気予報を参考に凍傷対策もしてください)
また、今後気温上昇の推移をみながら、3月に入るとからは30℃以内を目安に管理し、養分の浪費や穂開き、曲がりにならないよう早めの換気を行う。
- ④**施肥** 基肥・追肥は土壌分析結果に基づき施用する。追肥は貯蔵養分もあるが、収穫開始から概ね2週間後頃から施用を始める。この時期は分解スピードが遅く、吸収までに時間を要するので、通常より早めでこまめに施用する。追肥施用後は、必ず地温を下げない程度の灌水を行う。ただし、液肥主体の場合の灌水は水分状況をみて実施する。
施用の間隔は収穫量100kg/10㎡もしくは10日経過頃を目安とし、窒素成分量で2kg/10㎡・1回で施用する。
緑のささやきで15kg/10㎡・1回程度。
液肥の場合は、5kg/10㎡・1回で間隔を調整し、実施する。
※ECの急激な変化を起こさないよう萌芽状況により施用量・間隔に注意する。
- ⑤**防除** アザミウマ、アブラムシ、斑点病等の病害虫対策は、立茎開始後から捕虫紙(黄・青)の設置による忌避と予察を行う。発生を確認した場合は初発期に行う。特に前年秋口まで発生が見られた圃場で注意する。農薬の使用は農薬ごとの使用方法、注意事項を必ず再確認し、実施する。

冬春キュウリ



園芸生産指導課 中路 都雲

- ①**側枝の処理・摘葉** 収穫後、親づるの側枝は切り戻す。そのまま置いておくと、通気性、光線の通りが悪く、病気の発生が多くなり、果実の肥大も悪く品質が劣るので、親づるの摘葉同様、収穫後速やかに実施する。
誘引づる1本に葉15枚を確保し、黄葉、病気葉を除く。
- ②**施肥・灌水** 少量多回数を基本に実施。曇雨天などで追肥できない時は、液肥の灌注を行う。



水稲



食糧生産指導課 伊藤 健太

①土づくり 近年の水田は、作土の浅耕化が進み、根が表層部に集中する傾向にあるため、異常気象による高温障害等に対応できなくなっており、品質・収量低下の原因になっている。このため、今の作土より3cm深い深耕と堆肥や稲ワラ等の有機物の投入・鉄強化美土里等の土壤改良剤の施用により土づくりを行う。

麦



①圃外への排水を徹底 播種後、圃場内に排水溝を設置していない圃場では、早急に2~3mおきに排水溝を作り、完全に圃場外へ排水できるようにする。(深さ15cmが目標)

②中間追肥 ハルヒメボシは、12月中旬~2月上旬の生育期間中に2回追肥を行う。麦の生育状態を見て、分けつ期に、化成肥料444を1回あたり20kg/10a程度施用する。(※一発肥料の場合はいずれかを15kg/10a)

小麦についても、同時期に化成肥料444を20kg/10a程度施用する。

③土入れ時期と効果

1回目:本葉3~4葉期

乾土を1cm程度で均一に行う。

2回目~3回目:1月上旬~2月下旬の「茎立ち期」

3~4cm程度

(※小麦については、2月下旬~3月中旬の「茎立ち期」で実施)

土入れは、作業自体が排水溝の設置と補修を兼ねており、湿害対策になる。また、根際の乾燥防止、倒伏・無効分けつ抑制などにも効果がある。

④踏圧の効果

①根の浮き上がり根際の乾燥を防ぎ、根張りをよくする。

②早播き、密植、暖冬による徒長や過繁茂を抑え、莖葉を硬くして倒伏を防止する。

2月下旬の茎立期末までに2~4回、15~20日の間隔で行う。(小麦については、3葉期~茎立期の間で実施)

③早播き、晩播きに対して莖数の増加、無効分けつ抑制の両方の調整効果がある。

④土壌が過湿状態での踏圧は、土が固結し、莖葉が損傷するなど逆効果となるため、十分に土壌が乾いている状態で行う。

⑤除草剤

時期は麦1葉以上の状態でハーモニー75DF水和剤をスズメノテッポウ3葉期、カズノコグサ2葉期まで。適期は見た目にはほとんど草が生えて無いくらいの状態です。散布する感覚。土壌処理効果もあるため、早い散布がポイント。希釈は必ず①サーファクタント②ハーモニーの順で行う。※ハーモニーの効果をも高めるため、展着剤サーファクタント30を500~1000倍で加用する。

大豆



①乾燥 収穫した大豆は、網袋に容量の6割程度入れ、風通しの良い場所に間を空けて積み、水分を確認しながら定期的に積み替えて均一に水分を下げる。仕上げ水分は13%以下にする。

②選粒 水分が13%以下に乾燥したら選粒機で粒径別に選別し、小粒については2回選粒した後6mm目のふるいで更に選別し、未熟粒を除く。

長雨による腐れ粒が多い場合は、ゆっくり丁寧に複数回選粒して除去する。

タマネギ



園芸生産指導課 佐々木 翔麻

①追肥 冬期は、地上部の発育がほとんど見られないが、根は生育している(特にマルチ栽培は根がよく伸びる)ので、定期的に追肥を施用する。雨天の前日が良い。

(早生:七宝早生7号)2月上旬~中旬:NKE989 30kg/10a ※マルチの上に施用

(中生:ターザン)2月上旬~中旬:NKE989 30kg/10a

(晩生:もみじ3号)2月上旬~中旬:NKE989 30kg/10a

(加工:ターザン、もみじ)2月中旬~下旬:NK特11号 40kg/10a

②除草剤 雑草の草種を見極め、指針通り適期に散布する。

③排水・灌水対策 排水がスムーズにできるよう、溝の整備をする。乾燥する日が続く、過乾燥の時は、日中の暖かい日に、水を畦の半分の高さまで入れ、すぐに排水し、灌水に努める。

山の芋



①土づくり 予定地に10aあたり完熟堆肥1.5t、苦土石灰160kg、石灰窒素80kgを施用し、2~3回耕起後、寒気にさらし十分風化させる。

②適地 水田跡が良く、ナス、大豆等線虫の恐れのある所は避ける。

柑橘



園芸生産指導課 長井 祐樹

①有機物の施用 有機物の施用は、保水性の改善や微生物の活動を促す効果がある。通気性や保水性、排水性が良くなることにより、根の活動が活発になり、樹勢の維持につながる。

②土壌酸度の改善 酸性の強い土壌では、樹が必要な養分を吸収しにくい状態になる。それにより、生理障害が生じやすくなるため、注意が必要。酸度を適正な値にするため、苦土石灰等の石灰資材を散布する。苦土石灰施用直後に肥料をまくと、化学反応が生じる恐れがあるため、1~2週間空けて散布するようにする。

キウイフルーツ



園芸生産指導課 永井 建成

①剪定 結果母枝は、春枝の芽の大ききふくらんだものを50cm間隔に残す。

②土壌改良 パーク堆肥・アヅミン・油粕を積極的に投入し、保水力・保肥力を高め、土壌改良を図る。また、水田等排水不良圃は、長雨の停滞水の根傷みを防ぐため、排水路を作る。

③防寒対策 若木は株元に寒害を受けやすいため、地際を空けないよう主幹部へ巻きワラを行う。

④防除 かいよう病予防のために、剪定直後「ICボルドー66D」を50倍で散布する。

柿



①整枝剪定 整枝剪定を行う前に、樹と樹の間をかき分けなくても通れる間隔を目安に、思い切って間伐した後、個々の樹の剪定に取り掛かる。剪定は主枝、亜主枝に近い位置で若い側枝を多く保つようにし、古くなった側枝は順次更新する。

いよいよ開店します!!

東部支所・南部支所 新店舗オープンのお知らせ

東部支所

令和6年 1月22日(月)
オープン!



住 所 西条市三津屋南10-14
電話 番号 0898-64-2852
FAX 番号 0898-65-4706

南部支所

令和6年 1月29日(月)
オープン!



住 所 西条市小松町新屋敷甲1306-1
電話 番号 0898-72-2324
FAX 番号 0898-72-6257

※写真は完成イメージ

JA周桑は、壬生川支所、吉井支所、多賀支所(令和6年1月19日まで)ならびに石根支所、小松支所(令和6年1月26日まで)の営業を終了し、令和6年1月22日(月)から東部支所、令和6年1月29日(月)から南部支所の営業を開始いたします。

地域の皆様のご期待に添えるよう、更なるサービスの充実を目指して参ります。

ぜひ一度、「東部支所」「南部支所」へお立ち寄りください!!



新たな支所での業務展開について

店舗統合に伴い利便性の低下が懸念される中、新たな体制での支所運営を可能にするため、「内部管理体制の強化」「出向く体制の強化」「組織活動の充実」を意識した体制整備を行い、引き続き組合員・利用者の皆様の豊かな暮らしを支える事業展開を目指します。

今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



いて座

11/23~12/21

【全体運】行動範囲を広げましょう。好奇心を発揮すると楽しいことに出会えます。おけいこやサークルへの参加も◎ 【健康運】腹八分目が健康維持のこつ。いろんなものを少しずつ 【幸運の食べ物】ワラビ

周ちゃん広場情報局

今月のおすすめ!



『紅ほっぺ』

香りが抜群で甘みと酸味のほど良いバランスがたまらない「紅ほっぺ」。風邪予防や美肌効果が期待されるビタミンCがたっぷり。生食はもちろん、甘酸っぱいのでケーキなどのデザートにも相性抜群。たくさん乗せて召し上がれ♪ヘタが元気で艶のあるものがおすすめです。

「紅ほっぺ」は文字通り真っ赤に色づいて、ほっぺが落ちるほどおいしいよ!



おいしい国産黒毛和牛を召し上がれ!

精肉コーナーでは、国産黒毛和牛を取り扱っています。脂の甘みとお肉の柔らかさが

格別です!美味しいお肉をご家庭でどうぞ!



周ちゃんまるごとカフェ 今月のおすすめ♪

イチゴのスイーツ各種

※写真はエンジェルパフェ



周桑産の甘酸っぱいイチゴをたっぷり使ったスイーツをお楽しみください♪

お知らせ Information

スタッフ募集中!

時間 ① 8:30~16:00
② 10:00~18:00 (①・②フルパート)
③ 週20時間未満 (アルバイト)
※短時間OK (時間は応相談)

休日 シフト制

待遇 ①・②昇給あり、賞与あり、交通手当あり
③昇給なし、賞与なし、交通費なし

時給 ①・② 900円~
③ 900円

〈お問い合わせ〉
周ちゃん広場事務局
0898-76-2022

※上記以外の詳細は、面談時にお伝えます。

— イベント情報 —

2/24(土)・25(日)

『柑橘フェア』

性部活動

寒い冬もほっと一息
年金支給日はお客様感謝デー

12月15日の年金支給日に、三芳・楠河・多賀支部は支所店頭で年金カフェを開催しました。JAに親しみをもち、女性部活動に関心を持ってもらおうと始まり、憩いの場としても人気が高く好評です。寒い冬も元気に過ごしてもらおうと、各支部ともにアイデア満載でもてなしました。

三芳支部



前日からお餅をついて直前に香ばしく焼いた手作りのぜんざいでおもてなし。あったかいおもてなしに話もはずみます。

楠河支部



地元の新鮮な農産物やいなり寿司などのお惣菜の販売を行いました。手作りのサーターアンダギーとコーヒーでほっと一息!

多賀支部



エコープむしばんミックスを使用した、手作りのサツマイモの蒸しパンを、約100名の来店客にプレゼント! 新鮮な野菜の販売や、のみの市も大盛況でした。

野菜大好き★クッキング★

今月の食材

レンコン、小松菜、ブロッコリー、白菜



わたしたちが
作りました!

吉岡支部のみなさん

Recipe 1 レンコンとひき肉のだんご揚げ



材料(4人分)
レンコン400g
合いびき肉160g
卵1個
小麦粉大さじ3
だしの素15g
塩・コショウ適量
揚げ油適量

作り方

- ①レンコンの皮を剥き、すりおろす。
- ②ボウルに①、合いびき肉、卵、小麦粉、だしの素、塩・コショウを入れてよく混ぜ合わせる。
- ③②をピンポン玉くらいの大きさに丸め、小麦粉をまぶして素揚げする。
- ④お皿に盛り付けてできあがり。

Recipe 2 小松菜と豚バラ肉の中華風炒め



材料(4人分)
小松菜8株
豚バラ肉(薄切り)240g
ニンジン1/2本
しめじ1/2株
ごま油小さじ2
鶏ガラスープの素小さじ2
A オイスターソース小さじ4
酒小さじ4
白いりごま適量

作り方

- ①小松菜は根を切り落とし、ざく切りにする。ニンジンは皮を剥き、5mm幅の細切りにする。しめじは、石づきを切り落とし、手でほぐす。
- ②豚バラ肉は3cm幅に切る。
- ③中火で熱したフライパンにごま油をひいて②を炒め、色が変わってきたら①を入れてしんなりするまで炒める。混ぜ合わせたAの材料を加えてさっと炒める。
- ④お皿に盛り付けて、白ごまをふりかけてできあがり。



- ①レンコンとひき肉のだんご揚げ
- ②小松菜と豚バラ肉の中華風炒め
- ③ブロッコリーのマスタードマヨサラダ
- ④白菜の塩昆布和え

その他のレシピは
JA周桑ホームページで
公開中です!



ホームページ
レシピQRコード



みずがめ座
1/20~2/18

【全体運】とても勢いがあります。多少の無理なら通るので早めに行動を起こして。下旬はのんびりモードにチェンジを 【健康運】あったかい靴下や手袋で手足の冷えをカバーして 【幸運の食べ物】ユリ根

秋風とともに 健康ウォーキング

11月20日、秋の健康ウォーキングを開催しました。毎年、春と秋の2回、女性部員の健康維持と交流を目的に行っています。JA徳田支所から丹原町の西山興隆寺までの往復約5kmのコースを散策。約40人が色づき始めた紅葉やイチョウの木を見ながら、秋風とともに爽やかな汗を流しました。



▲傾斜のきつい山道も、笑顔で登り切りました!

高齢者に憩いの場を 老人食堂

11月23日、楠河支部は地域の高齢者に憩いの場所を提供しようと、休日の楠河支所の駐車場で「老人食堂」を開きました。地域の高齢者が約40人訪れ、300円で女性部員手作りのカレーライスとサラダ、デザートとコーヒーなどのセットを振舞いました。会場には、えひめわらいヨガ協会オルガニート部門の丹下隆清さんによる、カード式手回しオルゴール「オルガニート」での演奏会が行われ、美しい音色を聴きながら、食事を楽しみました。



◀秋晴れの空の下、久しぶりの友人たちとの会話に花を咲かせました



「オルガニート」を演奏する▶
丹下さん

グラウンド・ゴルフで 楽しく動いて健康に!

三芳支部では、女性部員の健康の維持と会員を増やすことを目的に、毎週土曜日にすばーく東予でグラウンド・ゴルフをしています。70代～80代のメンバーも多く、みんな元気に汗を流しています。代表の武田辰恵さんは「メンバーみんな週1回の練習を楽しみに集まっています。ぜひ、たくさんの方に参加してもらいたいです」と話しました。



新しい出会いを
お待ちしております!



クリスマスにもぴったり! 多肉植物寄せ植え教室

12月16日、庄内支部は多肉植物の寄せ植え教室を開催しました。飯尾洋子先生を講師に迎え、部員16人が旬の色とりどりの多肉植物を、思い思いのレイアウトで小鉢に寄せ植えました。ピンセットなどを使っての細かい作業に悪戦苦闘しながらも、楽しく、クリスマスにぴったりの可愛い鉢植えを完成させました。

「部屋に飾るのが楽しみ!」▶
と大好評



便利で楽しく豊かな生活を! 「スマホ教室」

12月5日、暮らしに浸透し続けるデジタル機器の活用・普及に貢献しようと、壬生川支部では「スマホ教室」を開催しました。県下のドコモショップから講師を招き、LINEでの写真、動画の送り方や保存方法、スタンプの使い方、ダウンロードの方法、JAバンクアプリの登録方法などを学びました。「簡単にできそうなので、これからどんどん使ってみたい!」と好評でした。



干支ストラップ作り

12月13日、小松支部では浅山美恵先生を講師に迎え、新年の干支、辰をモチーフにしたストラップ作りを行いました。毎年恒例の行事で「革で作られたストラップは、長年使っても味が出る」と大好評です。明るい新年を思い描きながら、目や背中中の小さなパーツを丁寧に貼り付け、愛らしいストラップが完成しました。



住人+色

古田獅子舞保存会は、小学4年生から中学2年生までと地域住民の約25名で活動をしています。昨年10月に行われた秋祭りでは、コロナ禍の影響で4年ぶりに各地区の小学校や公民館などで獅子舞を披露することができました。久しぶりの活動で、大人も子どもも振り付けや太鼓のリズムを忘れていた人がほとんど。2カ月前から集合しては練習を繰り返して、秋祭り本番では息の合った演技を披露してくれました。代表の兵頭正和さんは「地域の子もたちが成長して帰ってくる姿を見るのが楽しみ。みんなが顔を合わせられるこの会を大切に、今後も活動を続けていきたい」と話しました。

**西条市徳田地区
古田獅子舞保存会のみなさん**



▲古田獅子舞保存会のみなさん



お便りコーナー

読者の皆さんからJAに寄せられたお便りをご紹介します♪

周ちゃん広場によく買い物に行きます。新鮮な野菜がたくさん並んでいて、いつも驚いています。
(Hさん 90代)

周ちゃんまるごとカフェの「生柿ジュース」。柿のジュースは飲んだことがないのでぜひ飲んでみたいです！
(Hさん 60代)

手軽に体操の手軽さが、運動をやる気にさせてくれます。
(Iさん 60代)

9月号で新たに農業を始められた方の紹介がされていて、とても心強く思います。地域の基幹産業である農業の魅力が、更にアピールされますように！
(Sさん 60代)

毎月の季節の食材を使ったクッキングが楽しみで、いつも参考にさせてもらっています。
(Tさん 70代)

JA俳壇は、季節を感じながらいつも楽しく拝読させてもらっています。
(Tさん 60代)

ふと同級生が載っていたりして、広報誌をいつも楽しみに読んでいます。
(Kさん 60代)

イチジクや柿をたくさん食べました。周ちゃん広場はありがたいです！
(Nさん 70代)

周ちゃん広場の店内を見て歩くのが趣味です。新鮮で美味しいものがたくさんあり、見ているだけでも幸せな気持ちになります。
(Iさん 80代)

謹んでお悔やみ申し上げますと共に故人のご冥福をお祈りいたします。(令和5年12月1日～12月15日)(敬称略)

葬祭月日	地区	逝去者	喪主	続柄
12/2	吉田	高橋 ヒサエ	綱夫	義母
12/3	丹原	秋川 マサ子	平田 京子	母
12/3	明理川	石原 正照	圭吾	父
12/4	今井	高木 文子	秀昭	母
12/6	吉田	木内 直臣	佳奈子	夫

葬祭月日	地区	逝去者	喪主	続柄
12/6	高田	藤原 満江	保喜	母
12/8	古田	青野 直彦	友紀	父
12/9	上市	渡部 順子	禎能	母
12/12	桑村	杉田 モトエ	一色 誠	義母
12/14	福成寺	高橋 清	賢一	父

葬祭月日	地区	逝去者	喪主	続柄
12/15	久妙寺	安藤 篤	崇	父



【年中無休・寝台車24時間受付・駐車場完備】

TEL (0898) 68-7681
FAX (0898) 68-3605

丁A俳壇

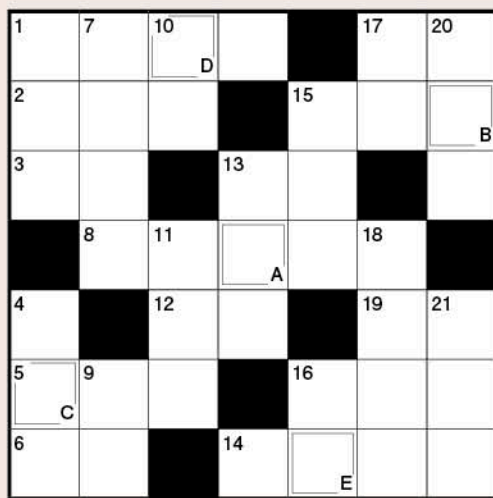
近藤憲史選

石錠へ揃ふ柏手初日の出
 卒寿こそ笑顔でゐたし初鏡
 世界平和ひたすら願ふ去年今年
 鳶の輪の翼雄雄しや初御空
 三百年の別子の鉦山や初明り
 胸中に醸す一句や去年今年
 平穏な余生を願ひ初詣
 御降りや出雲神楽の人だから
 瑞穂の国に生れて寿ぐ初詣
 息災に迎ふ傘寿や千代の春
 励ましと支へに生きて去年今年
 風々瀬戸の岬の松や初鴉
 恙なく米寿の春を迎へけり
 産土神の千木の片削初茜
 平穏に明くる朝夕や福寿草
 一歳が白寿の膝に初座敷
 健やかに喜寿を迎へぬ明の春
 俳諧を学ぶ幸せ去年今年
 威徳益す石錠山の年迎ふ

真田 政之助
 川上 三宅子
 白石 寿
 藤原 近子
 猪瀬 和男
 黒河 彰子
 三宅 品江
 越智 綾子
 渡辺 蔵雄
 西山 幸枝
 越智 椿
 北岡 大夢
 渡部 津由子
 猪瀬 美智子
 菅生 正恵
 越智 益美
 松木 さとみ
 松永 広恵
 近藤 憲史

クロスワード

二重マスの文字をA〜Eの順に並べて
 できる言葉は何でしょうか？



回答欄
 A B C D E

タテのカギ

- ① 大学入学共通テストの理科の科目の一つ
- ② キウイやポンカンの生産量が日本一の県
- ③ エッセーともいいます
- ④ かつお節や昆布で取ります
- ⑤ ガラガラとうがいをして洗うもの
- ⑥ ゆでた麵をざるにあけて行います
- ⑦ 大股の人は広めです
- ⑧ カメやカッパの背に付いています
- ⑨ ーや硯(すずり)を用意して書き初めをした
- ⑩ カラオケで楽しむもの
- ⑪ ーの計は元日にあり
- ⑫ 旧暦1月の異称
- ⑬ 見張ること。ーカメラ

ヨコのカギ

- ① おせち料理にも使うニシンの卵巣の加工品
- ② 旅行前にーブックを買った
- ③ 俳人が名作を生み出した地に建てられていることも
- ④ 北を向いたとき西になる方向
- ⑤ 丁寧ないうとご飯です
- ⑥ 横綱を先導して土俵に上がります
- ⑦ セイウチの口からよきり
- ⑧ 農地ー、道路交通ー
- ⑨ DNAが含まれる体の設計図。ー操作
- ⑩ 猫が中で丸くなっているかも
- ⑪ 不要物を可燃、ー、資源ごみに分別した
- ⑫ 彼女はーを言わず彼を外に連れ出した
- ⑬ エレベーターの表示では「B」

12月号のクロスワードの答え



応募方法

抽選で毎月10名様に
JA周桑利用券
500円分をプレゼント

★締切：2月15日(木)※当日消印有効
 ★当選発表：賞品の発送をもって代えさせていただきます。

専用フォームからも応募できるよ
 うになりました！
JA周桑ホームページ
 または、下のQRコードから
 アクセスしてください。



〒791-0593
 西条市丹原町池田
 一七〇一
JA周桑
 企画管理課 行

- ① クロスワードの答え
- ② 本誌に関する意見・感想
- ③ あなたの住所・氏名・年齢・職業・電話番号・支所名

電子メールでも応募できます。
 たくさんのご応募お待ちしております。
 ■e-mail
jasyuso@dokidoki.ne.jp

車の資金なら、なんでもおまかせ。

JAマイカーローン

【固定金利型】



くわしくは
こちら



ライフサポートキャンペーン

◆キャンペーン期間◆

令和5年7月3日(月)～令和6年3月29日(金)

キャンペーン
金利

年1.4% 最優遇金利 ～ 1.8%

◎表記金利については金融情勢により変更となる場合があります。◎別途保証料(年0.5%)が必要です。
◎金利引下げ項目、引下げ幅はJAによって異なります。詳しくはJA窓口にお問い合わせください。

ネット仮審査がダンゼン便利!

24時間受付OK!

仮審査は無料!

金額が確定していなくてもOK!

仮審査は
こちら▶



随時
募集中

イチゴの収穫・パック詰めなどの アルバイトに参加しませんか?

若者・主婦・シニアの方など、一生懸命取り組んでいただける方大歓迎!
JAが、周桑管内でアルバイトを募集しているイチゴ農家を紹介します!

雇用期間/令和6年2月中旬～ ※時期・期間は相談に応じます

作業時間/①8:00～ ②13:00～

※応相談 ※受け入れ農家によって異なります

作業内容/イチゴの収穫・パック詰め等

条件/イチゴの栽培に興味がある方

報酬/時給897円～ ※受け入れ農家によって異なります

報酬の支払い方法/受け入れ農家によって異なります



お問い合わせ

営農管理研修センター 園芸生産指導課(担当:日野明菜)

☎0898-68-7812 受付時間:平日8:30～17:00

(※土・日・祝祭日除く)

〒791-0502 西条市丹原町願達寺527番地1

メールアドレス:a-hino@ja-syuso.jp

アルバイト開始までの流れ



アルバイトを希望される方は、「求職票」に必要な事項を記入の上、担当部署まで提出してください。

※「求職票」の様式は、JA周桑ホームページでもダウンロードできます。



中川支所にATMが オープンしました!

12月12日より、中川支所併設のATMがオープンし、より便利にご利用いただけるようになりました。お近くにお越しの際はぜひご利用ください!



ATMが近くに設置され、すぐに利用できてとっても便利です!

12月19日、安藤ノブコ年友会の会支部長と戸田初江女性部支部長が、12月22日の冬至に備え、ATMの利用者に地元産の柚子を配布。来店客の健康を願いました。



柚子を手渡す安藤ノブコさん(左)と戸田初江さん(右)

令和6年 迎春

昨年は、組合員の皆様を始め、多くの方にご協力をいただき、本当にありがとうございました。たくさんの方の素敵な出会いに恵まれ、幸せな1年を過ごすことができました。今年も地域の皆様と一緒に、たくさんの方に愛される「しゅうそう」を作っていけますよう、頑張っていきたいと思っております。今後ともよろしくお祈りいたします! 広報 テラオカ

次の家庭訪問日

2月14日(水)～16日(金)

ご意見やご要望をお聞かせください。

